

AREC・F i i プラザ 第 134 回リレー講演会

電気・通信・制御分野

■日時：平成 24 年 5 月 17 日（木） 15:00~18:00 ※終了後、交流会開催

■場所：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階

(上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 Tel: 0268-21-4377)

講演 1

15:00~16:00

演題 『SiC を用いた電力用素子の現状と課題』

講師：信州大学 工学部 電気電子工学科 教授 上村 喜一 氏

概要 SiC を用いた素子は Si の物性限界を超える高効率動作が可能であり、電力用電子回路の飛躍的な低損失化が可能であるとされ研究開発が急激に進められてきましたが、残念ながら期待されたような実用化は未だに実現されていません。隔年で開催されている SiC を中心とした関連技術の国際会議や毎年国内で開催されている SiC 研究会等での発表内容を参考にして、高効率化の可能性の根拠となっている物理現象や素子の商品化を妨げている要因について紹介し、今後の可能性を検討します。

講演 2

16:00~17:00

演題 『磁界共鳴方式ワイヤレス給電システムの概要』

講師：長野日本無線株式会社 経営戦略本部 新事業開発室 室長 新井 栄 氏

概要 最近注目されている磁界共鳴方式のワイヤレス給電は、多くの企業で研究開発が活発化し、カプラ（コイル）間の伝送効率では、実用化に近い状況まで技術開発が進んでいます。当社の開発したワイヤレス給電システムでは、送電-受電のカプラ（コイル）間距離 30cm において伝送効率 90% 以上を実現しています。一方で、実用化に必要な安全技術（人体防護）の確立や標準化、法整備などの面で課題もあります。今回の講演会では、当社の開発した 1KW 充電システムの概要と今後の取組みについてご紹介いたします。

休憩

講演 3

17:00~18:00

演題 『革新的な小型・透過型液晶パネル技術の紹介』

講師：シチズンファインテックミヨタ株式会社 電子事業部執行役員 関口 金孝 氏

概要 透過型液晶パネルの小型化、軽量化をもたらす、ピコプロジェクター、ビューファインダー、ニアアイディスプレイ用の次世代モバイルディスプレイを実現するために非常に有望な技術である SOQ (Silicon-On-Quartz) 技術と優れたパネル技術を組み合わせることにより、優れた光学透過性を持った透過型液晶パネルを開発しましたので紹介します。

●お申込先 AREC・F i i プラザ事務局 宛

メール (mousikomi@arecplaza.jp) またはファックス (0268-21-4382) でお申し込みください。

第 134 回リレー講演会 参加申込書

(平成 24 年 5 月 17 日)

企業・機関名			
参加者名			
所属・役職	電話番号		
メールアドレス	ファックス番号		

※ご記入いただいた個人情報(御社名、所属・役職、氏名)は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません